

単元の目標

身近な天気の様子と一日の気温の変化について興味・関心をもって追究する活動を通して、天気と気温の変化とを関係付ける能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、天気の様子についての見方や考え方をもちとすることができるようにする。

実感を伴った理解を図るためのポイント

- 体得 自分のことばで表現できる。
 習得 から説明できる。
 納得 を注目できるようにする。

単元の全体計画

	学習活動	主な支援や留意点
第一 次 天 気 と 気 温 ④	<p>①今日の、これからの天気の様子を話し合い、天気と気温の関係を予想する。</p> <p>今日の体育の授業はできるかな。この後晴れて暑くなるのかな。</p> <p>・向こうから雲が流れてくるから雨が降るかもしれないな。 ・天気予報で『晴れ』と言っていたよ。 ・日なたは太陽の光が当たっていたから暖かかった。 ・太陽が出てると、きっと暖かくなるよ。 ・雨の日は寒いよ。太陽が出ていないからだね。</p> <p>④ 晴れの日のはどのくらいまで暖かくなるのかな。調べてみたいな。</p> <p>晴れや曇り、雨などの天気によって、一日の気温はどのように変化するのだろうか。</p> <p>○天気と気温の変化の様子を予想する。</p> <p>・晴れの日、きっと気温がどんどん上がって暖かくなるよ。 ・昼を過ぎると、だんだん冷えていくような気がするよ。 ・気温は夕方になるのかなあ。それとも夜かな。 ・太陽の高さが一番高かったのは昼頃だったよ。昼頃、一番気温が高いんじゃないかな。 ・雨の日はずっと寒いから、気温はあまり上がらないと思うな。 ・調べてみようよ。楽しそうだね。</p> <p>②教科書などを使って、気温の正しい測り方を調べる。</p> <p>○気温の意味を知り、正しい測り方を学習する。</p> <p>③簡易百葉箱を作る。</p> <p>・短い時間で測れるように、練習しよう</p>	<p>※晴れの日で、体育のある日の一時間目に授業を行う。</p> <p>・空の様子や気温、湿り気、風などを体感しながら話し合えるように、校舎外で授業を行う。</p> <p>・根拠を出し合いながら天気の様子を話し合うようにする。</p> <p>・雨の日の気温や様子も話し合い、太陽と気温の関係に気付くようにさせる。</p> <p>・教科書などを使って気温の意味を確認する。</p> <p>・季節や天気、昼間と夜間の体感温度の違いなどの生活経験をもとに、太陽と気温の関係に着目できるようにする。</p> <p>・必要に応じて、天気の決め方を知らせる。（空全体を10としたときの雲の面積が8より多いと曇りとなる。）</p> <p>一姫小3「太陽と地面の様子」で学習した温度計の扱い方や正しい温度の測り方を確認するように助言する。</p> <p>※百葉箱が枚地内にある場合は、実際に活用して気温を測ったり、自記温度計を設置したりして、天気と気温の</p>

		<p>変化の様子を記録するようにする。</p> <p>1 リッパの紙パックを用意させ、各自が観察のためのものづくりを行えるようにする。</p>
<p>第二次 晴れの日 の気温 の 変化 ②</p>	<p>①簡易百葉箱を使い、天気と気温を観測し、記録を折れ線グラフに表す。</p> <p>④気温の変化の様子を話し合い、測っていない時刻の気温を予測する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1時から2時頃に気温が一番高いみたいだ。 ・昼間に気温が上がる、山のようなグラフができたよ。3時以降はどうなるのかな。 ・測れなかった時間を予測してみようよ。 <p>②暗くなると寒くなりそうだ。気温の変化は太陽と関係してそうだね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お昼頃、太陽の高さが一番高くて気温も一番高かった。 ・雨の日も調べてみようよ。 	<p>※午前9時頃から午後3時頃まで1時間おきに気温を調べられるように授業を調整する。</p> <p>璽グラフのかき方を確認し、特徴を読み取れるように支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観測した時間のグラフの形をもとに測っていない時刻の気温を考えるようにする。 <p>璽気温の変化を太陽の方角や高度と結びつけて考え、天気と気温の関係を、より詳しく追究するように助言する。</p>
<p>第三次 雨の日 の 気温 の 変化 ②</p>	<p>①簡易百葉箱を使い天気と気温を観測し、記録を折れ線グラフに表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨の日は、気温の変化が小さく、気温はあまり上がらないね。 ・空気がじめじめしていて冷たいね。 ・太陽が出ていないから、気温があまり上がらないんだね。 <p>②一日の気温の変化と天気の間関係をまとめ、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽の出ている晴れの日気温は、お昼すぎまで上がり、その後下がる。 ・太陽の光が遮られる雨の日や曇りの日は、気温があまり大きく変化しない。 ・気温の変化には、太陽が関係している。 <p>0 百葉箱で測った自記温度計の記録を利用し、天気あてクイズを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気温の変化が大きな山型だから、この日は晴れだね。 ・雨の日と曇りの日の気温の違いが難しいね。 ・気温の上がり方は、季節によっても違いそうだね。 	<p>※雨の日に合わせて授業を行う。</p> <p>※午前9時頃から午後3時頃まで1時間おきに気温を調べられるように授業を調整する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観測した時間のグラフの形をもとに測っていない時刻の気温を考えるように助言する。 ・肌で感じた湿度や体感した温度も大切に話しかけができるようにする。 <p>曇りの日の気温の変化を予想し、気温を観測して記録することで、天気と気温の関係をより詳しく追究するようにさせる。</p> <p>※予め、自記温度計の記録を1週間分取っておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことをもとに、気温のグラフから、実際の天気を予想するように助言する。